

上津小学校の児童が、 お花を届けてくれました！

7月19日（金）、本耶馬溪総合福祉センターに、上津小学校の児童がお花を届けてくれました。

花いっぱい運動の一環として、毎年、上津小学校の児童がプランターで大事に育ててくれたお花を持って来て来ています。今回は、児童代表2名と先生で、お花を届けてくれました。

花いっぱい運動は、戦後まちが荒廃し人々の心にも余裕を持たない中で、「社会を美しく・明るく・住みよくする」、また花を通じて人々の気持ちを豊かにとの願いを込め、27年4月8日、当時松本市の小学校の教員だった小松一三夢先生によって始められたとされています。

児童が心を込めて大切に育ててくれた花が、福祉センターを訪れた方の心の癒しになると思います。ありがとうございました。

